



No.	事業名(団体名)	活動地域	事業内容	令和5年度の活動状況	活動の様子	SDGsの目標
1	8棟 樹木と花壇ボランティア(8棟 樹木と花壇ボランティア)	若葉台地区	団地敷地内の花壇づくり及び周辺樹木の剪定を、子供から高齢者まで一緒になって行うことで、住民同士の交流を図る。	四季ごとに異なる花苗を植栽して、花が絶やさないように世話している。ツバキやツツジ、アジサイの剪定を行い、環境を整える活動も実施。7月から9月の夏場では班を組んで花壇への水遣りを行った。また子供たちを集めて四季の屏風作りや「コットンボール」等の工作やチューリップの花束作りも実施。花束は子供達からひとり住まいの方へプレゼントし、大変喜ばれた。花壇は通りながら眺める人たちの交歓の場になっている。	 	
2	旭北地球お助け隊(旭北地球お助け隊)	旭北地区	「将来を担う子供たちにどのような地球を残せるか」考え、行動する住民を地域に増やしていくことを目指し、広報紙の発行等を通して地域に向けて私たちができることを提案・発信していく。	毎月掲示板に「お助け隊標語」を貼り出し、普段の生活の中で一人ひとりが環境にやさしい行動ができるように啓発活動を行っている。小学生や高校生と一緒に白根通り・中堀川の美化ごみ拾い活動をし学校との連携も深めている。太陽光発電施設やプラスチックリサイクル工場の見学に行き環境問題についての学びも継続。また、廃食油回収もスタートし地域全体がSDGsに取り組む機会を作っていきたいと考えている。	 	
3	地域防災力の向上(きらっとあさひプラン推進Aチーム)	笹野台地区	地域で個々に実施されている災害対策の現状を把握するとともに、広報紙発行による啓発活動を通して地域全体の防災・減災への取組の充実を図る。	地域防災力向上の一環として広報紙を毎月発行し啓蒙活動を行ったが、令和5年度は広報紙を適宜発行として啓蒙と実働による活動で防災力の向上を図った。地域防災拠点訓練時に「いっと避難場所」への集合を各自治会に要請した。また、自治会による地震発生時の救出訓練に助成と他自治会への広報を行った。	 	
4	学校以外の子どもと親の居場所(心結)	旭区全域	地域のコミュニティカフェなど身近な場所でのお茶会の開催を通して、孤立しがちな不登校児を持つ保護者同士のつながりづくりを行う。	おしゃべり会(心結cafe)、小中学生の居場所(ここゆいキッズ)、いつ来ていつ帰ってもいい居場所(心結freeタイム)、大人向けのワークショップ(心結cafeプラス)など、月3~4回活動中。	 	
5	ふらっとカフェ さくら(ふらっとカフェ さくら)	二俣川地区	集合住宅の集会所でカフェを定期的実施することで、誰もが気軽に集える居場所をつくり、住民同士の声掛けや支え合いの関係づくりを行う。 ※令和4年度から、ラジオ体操や講習会などの取組も実施	毎月第3日曜日13:30~定期開催中。始めてから3年目となり、参加者同士のおしゃべりや、歴史や生活など参加者の興味に合わせた講習会、また地域のサークル活動の皆さんによるコーラスや演奏会など、毎回開催中して。最後の、ラジオ体操も定番化しました!	 	
6	モヤ→キラ委員会@旭(モヤ→キラ委員会@旭)	旭区全域	マルシェ・ワークショップの開催や、ボランティア活動を通じ、地域の女性と共に学び、場作りをしながら、これからの人生を自分らしくキラキラと生きていくことを目指す。	毎月定例会とプチマルシェ開催。外部マルシェ出店、高齢者施設でフラワーアレンジメント教室、大人の遠足。9月「みなくなる」で一般参加者を募集し「秋まつり」顔ヨガ体験や夢を語り合う座談会「褒めあう」体験も好評。2月末「活動報告展」区役所にて開催。	 	

No.	事業名（団体名）	活動地域	事業内容	令和5年度の活動状況	活動の様子	SDG sの目標
7	ジョギングフォト倶楽部 (ジョギングフォト倶楽部)	左近山 地区	誰もが参加できる、軽いジョギングをしながら写真を撮るジョギングフォトを通して、ゆるいつながりを求める地域住民の交流を図るとともに、地域の魅力を発信する。	【活動休止中】		
8	スマホ勉強会 (白根サロン)	白根 地区	地域住民の孤立防止や生活向上を目的とし、スマホの使い方に関する勉強会を開催する。	引き続き、白根地域ケアプラザを中心に活動継続中	